



道 建 労 協 機 関 紙



Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会 〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 (NIPPO 労働組合内) 電話03 (3563) 6744
URL: <http://www1.ocn.ne.jp/cru>

第19回 定期大会報告

道建労協 第19回 定期大会



7月26日(月)、東京都荒川区東日暮里のホテルラングウッドにおいて第19回定期大会が開催された。地協及び各単組より選出された代議員総数42名のうち、37名の出席により大会の成立が確認された後、松議長より、「国内景気が緩やかに回復する中、舗装市場の縮小が続き、我々の産業が一人とり残されたような感がある。働く者にとっては拠点の統廃合や人員抑制により、『失業という痛み』や、『一人当りの業務負担の増大』に苦しめられているという状況がここ数年続いているが、道路建設産業が社会基盤整備において社会から求められる技術は今後益々高度化すると思われ、より長期的視野に立って道路建設産業で働く者が、持てる技術と持てる意欲を十分に発揮できる環境づくりが必要である。また、その中にこそ、働くひとりひとりの『やりがい』も見出せるのではないかと挨拶があり、大会が始まった。2003年の

活動報告と会計報告がなされ、承認されたのに続き、2004年度の活動方針および予算が審議された。組織活動では20周年に向けての準備、地方活動を通じた交流、産業政策では、土曜休日取得増加の推進などの活動方針案および予算案が満場一致で承認された。また、報告事項として、不動産建設労働組合の脱退の件が不動産建設労組の青野委員長よりなされ、会場から激励の拍手がわき起こった。

役員改選では、松議長を始め11名の役員が選出された。なお、今大会をもって副議長の小山郁文氏、中央執行委員の榎田信司氏、青野文児氏(いづれも在任2年)が退任された。お疲れ様でした。

2004年度の取り組み

2004年度の始まりにあたり一言ご挨拶申し上げます。

建設産業を取り巻く環境は、民間設備投資に持ち直しが見られるものの、公共投資の縮減傾向は変わらず、依然として厳しい状況にあります。道路建設に対する公共投資についても例外ではなく、平成15年度を初年度とする社会資本整備重点計画では前5ヶ年実績比で約16%削減するとしており、一番大きな市場である公共工事は、非常に早いスピードで減少してきております。

取り巻く環境は非常に厳しい状況にありますが、今年度も引き続き、情報交換を主体とした交流を通じ、単組活動の向上に資する取り組みとして「組織活動」「産業政策活動」の2項目について積極的に取り組んでいきます。

一つ目の「組織活動」については、労働条件の維持向上のために、情報収集に注力するとともに、より緊密に連携しながら改善に向けた取り組みを行ないます。また、20周年に向けた取り組みとして、「道建労協のめざすもの」の再構築に取り組んでいきます。さらに地方活動については、地協の独自性を尊重しながらも、本部として可能な限り支援していきます。また、活動の見直しで一時中断していた地協のない地域においても積極的に本部から働きかけを行ない、人的交流を深めていきます。

二つ目の「産業政策活動」については、土休取得率の向上に取り組んでいきます。昨年まで11月、6月の第2・第4土曜日の事業所全休運動を実施してきましたが、今年度は全ての土曜日を対象として、11月、6月を強調月間とする土曜閉所運動に取り組んでいきます。強調月間とすることで、土休取得率の着実なアップを目指していきます。また、道建協や日合協と定期的に懇談の場を設け、産業の抱える様々な問題解決に向けて協力して取り組んでいきます。

最後に、働く者に魅力ある産業づくりを実現するために、柔軟な発想と迅速な対応で加盟単組の支援となる運動を展開していく所存ですので、今後も更なるご支援、ご協力を御願ひします。

(議長 松 雅彦)

「夢」

記録的なメダルラッシュで幕を閉じた2004年アテネオリンピック。中でも、前人未到の3連覇を成し遂げた柔道の野村選手。女性初の2連覇&4大会連続メダリスト、柔ちゃんこと谷選手。競泳2冠を含め3個のメダルを獲得した北島選手。日本に女子マラソン2大会連続金メダルをもたらした野口選手。その他多くの選手がそれぞれ目標を掲げ、日々惜しまぬ努力を積み重ねた結果が、この「夢」の実現につながったのだと思う。

しかし、必ずしも努力した人全てが「夢」かなうわけではない。当然敗れる者、去っていく者が星の数ほどいる。たとえ「夢」を掴んだとしてもいつかは負ける時がやってくる。永遠ではないのだ。人の夢と書いて「夢」と読む。その儚さゆえに、人々の目にはよりいっそう光り輝き、美しく映るのかもしれない。

“夢”はありますか?“夢”を持っていますか・・・

スケジュール

大会で承認された活動方針の年間スケジュールを紹介します。活動の経緯、報告はペイブおよびホームページで随時行っていきます。

2004年度道建労協年間スケジュール

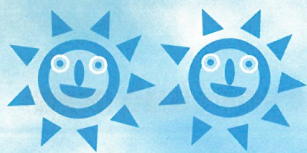
	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
各 種 会 議	中 執		中 執 単組代表者			中 執		中 執 単組代表者		中 執	中 執	
大会・企業訪問	単組大会	単組大会	企業訪問	単組大会								定期大会 単組大会
研修会・セミナー			産労懇 セミナー			労 使 セミナー						研修会
地 協 活 動		(定期 総会)	(定期 総会)			地 協 代表者						地 協 代表者
春闘への取組			調査時報 の作成		年収調査 年齢構成 調査	基本方針	情報交換	情報交換	情報交換			
産 労 懇			総 会	運営委員会		運営委員会		運営委員会		運営委員会		運営委員会
機 関 紙		63号				64号					65号	
ポ ス タ ー				土曜閉所				春 闘			土曜閉所	
ア ン ケ ー ト					土曜閉所							土曜閉所
そ の 他	道建協 日合協			地 域 交流会	地 域 交流会							

単組支援セミナー

定期大会に引き続き、同じ会場で「単組支援セミナー」が開催された。本年のセミナーは、道建協で進められている道路建設業の将来像を示す「新ビジョン」についての取り巻く環境を、講師に道建協企画委員会「道路建設業の将来像検討小委員会」で副委員長を務められている林田紀久男氏を招いて行った。

構想の骨子には「魅力ある労働環境」「より良い道、社会、環境の想像」「魅力ある道づくりへの挑戦」があげられており、道路建設産業が社会基盤整備を通じて、社会に貢献するあり方が検討されている。内容については、現時点の報告として道建協発行の「道路建設」3月号、4月号、6月号にも掲載されていますので、ご参考頂きたいが、魅力ある産業づくりは産業内に留まらず、産業や企業の社会的責任の面からも大いに期待が寄せられる所であり、参加者は講師の話に熱心に聞き入り、積極的な質問も出るなど熱のこもったセミナーとなった。道建協では、平成8年にも「将来ビジョン」を策定しているが、道路建設業界とそれを取りまく情勢が大きく変化しているのを受け、現在、慎重な作業が行われているとの事である。





地協活動報告



北海道地協

今年の夏は全国的に暑く、皆様も大変ご苦
勞された事と想います。

ここ、北海道も昨年の冷夏とちがい、内地
(北海道弁?)と同じように暑い夏でした。

北海道へ避暑に来られた方にとっては大変残念な事と想い
ます。

道建労協北海道地協恒例のレクリエーションは、北海道で大
人気中のパークゴルフ大会を今年も7月31日～8月1日で
開催しました。場所はスキーで有名なルスツリゾートで、歌
手の細川たかさんの出身地、真狩村の側と言えば分るで
しょうか？。

各単組から総勢40名が参加され猛暑の中大会が行われま
した。家族連れの方もあり、和気藹々の中勝負に熱中された
方もいらっしゃるようです。また、パークゴルフ大会終了後
は洞爺湖温泉で汗を流し皆でお食事として懇親会へと。

懇親会では、ジャンケン大会、カラオケ等子供達も大喜び
し楽しいひとときを過ごしました。また、ここ洞爺湖では毎
日花火大会が行われ、夏の一日の終わ
りを湖畔で、温泉で過ごしました。

また来年も皆で会えるよう約束し、
翌日の解散となりました。

北海道地協 事務局長 森川隆之
(NIPPO労働組合)



関西地協

去る、7月31日(土)～8月1日に滋賀県
大津市において関西地方協議会の第2回セミナ
ーを昨年に引き続き開催した。

セミナーには、地協幹事12名と加盟9単組から代表9名に出席して
頂き、各単組間での意見交換会を行い、各々の問題や取り組み・業
界全体の問題等を議題に熱のこもった討議が行われた。

本部からは松議長に参加頂き、本部の業界全体での活動や取り組
みの説明を受けた。乾 関西地協議長からは厳しい状況の中、道建労
協としての役割を認識し、業界全体での改善への取り組み実行を本
部議長へ申し入れ閉会した。

関西地協 事務局長 大坪功幸 (NIPPO労働組合)



土曜閉所アンケート結果(2004年6月)

道建労協では、建設産労懇（建設産業労働組合懇話会）の仲間と共に、毎年6月と11月を土曜閉所推進運動の強調月間と位置付けながら、労働時短推に向けた運動を展開しております。今年の6月も『心と体の休息日。元気はここから、統一土曜閉所』という標語が記載されたポスターを道建労協加盟単組の各事業所に配布し、第2、第4土曜を軸に月2回以上の事業所の閉所を呼びかけました。また、道建労協加盟単組各社、日本道路建設業協会およびアスファルト合材協会に要請書を提出して、事業所閉所にご協力して頂くようお願いしました。道建労協では、これら取組みの結果を調査するため2004年6月に全事業所を対象にアンケート調査を実施しました。

道建労協に加盟する9単組のうち、8単組649事業所、3588名の組合員の皆さんから回答を頂きました（図1）。回答を頂いた事業所形態の内訳は、営業所・出張所・作業所の工事部門が447事業所で全体の68.9%、合材工場・乳剤工場の製販部門は169事業所で26.0%でありました（図2）。

全国の事業所における閉所率および休日取得率（仕事を休んだ）は、表1に示すとおり第1、第3土曜日は第2、第4土曜日と比較して閉所率、休日取得率ともに低い結果となりました。

地域別による事業所の閉所状況は、関東・中部・関西の各地域では各週とも閉所率が低く、特に関東・関西では全て

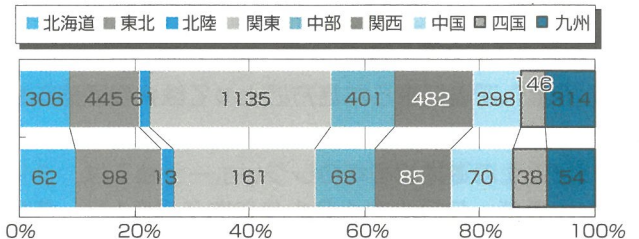


図1 地域別回答組合員数と事業所数

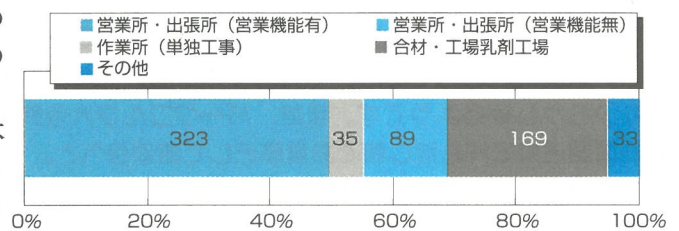


図2 事業所の形態

表1 全国の閉所率と休日取得率

	第1土曜日 6月5日	第2土曜日 6月12日	第3土曜日 6月19日	第4土曜日 6月26日
閉所率	17.0%	26.7%	21.7%	27.0%
休日所得率	43.0%	55.0%	49.8%	56.1%

果となりました。

次に、過去3年間の地域別閉所率を見ると、第2土曜日では、北海道・東北・関東・四国・九州の5地域で、また第4土曜日では、関東・関西・九州の3地域で2002年以来閉所率が低下していることが分かります（図5、図6）。

続いて、過去3年間の地域別休日取得率を見ると、第2土曜日では、関東・中部・関西・四国の4地域で、また第4土曜日では中部の地域で2002年以来休日取得率が低下しているが、第4土曜日では東北・北陸の2地域で休日取

18%以下となりました。また、中国・四国の両地域では第1、第3土曜日と第2、第4土曜日の閉所率が大きく異なり、特に四国の第1土曜日は閉所率10.5%と全国で一番低い結果となりました（図3）。

また、地域別の休日取得率についても閉所率と同様な傾向が見られ、北海道を除く各地域で前述のとおり第1、3土曜日より第2、第4土曜日の方が閉所率、休日取得率の両方で高い結

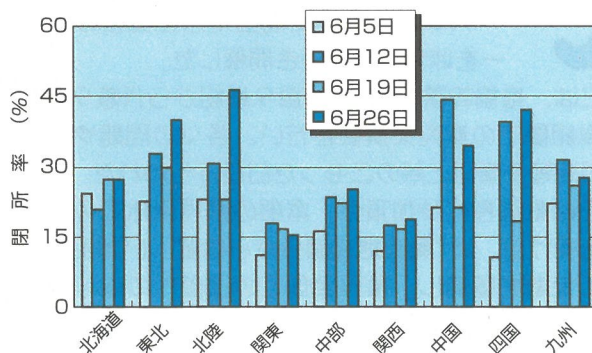


図3 地域別事業所閉所率

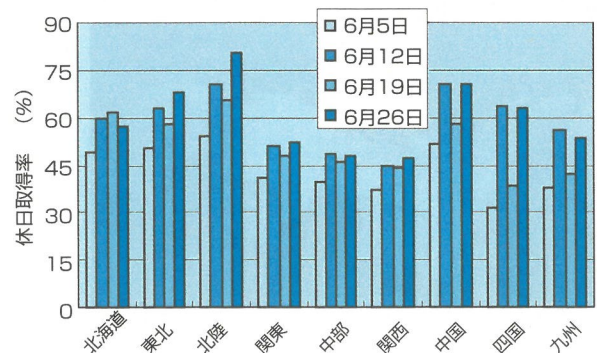


図4 地域別の組合員休日取得率

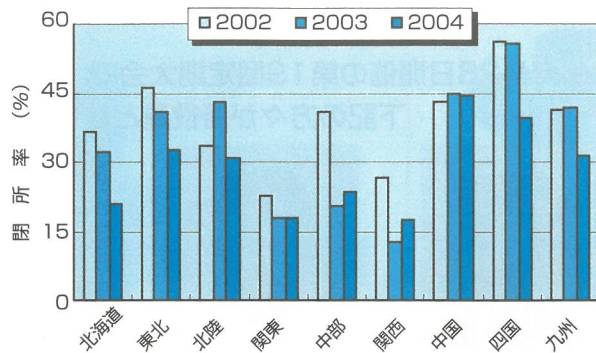


図5 過去3年の地域別閉所率（第2週）

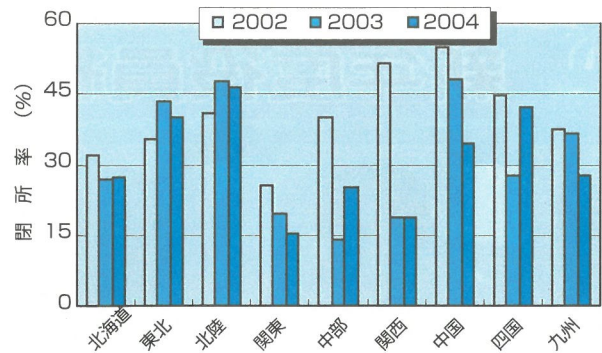


図6 過去3年の地域別閉所率（第4週）

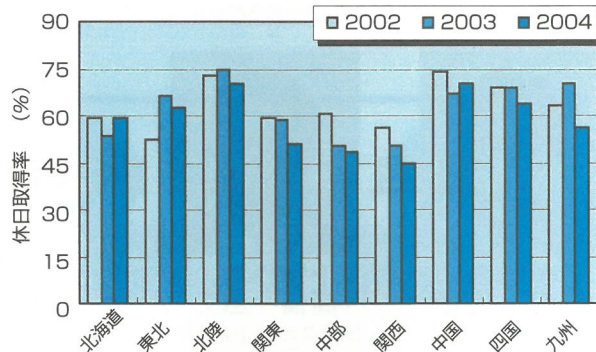


図7 過去3年の地域別休日所得率（第2週）

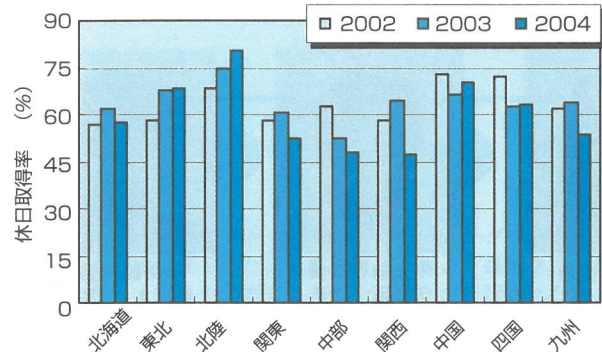


図8 過去3年の地域別休日所得率（第4週）

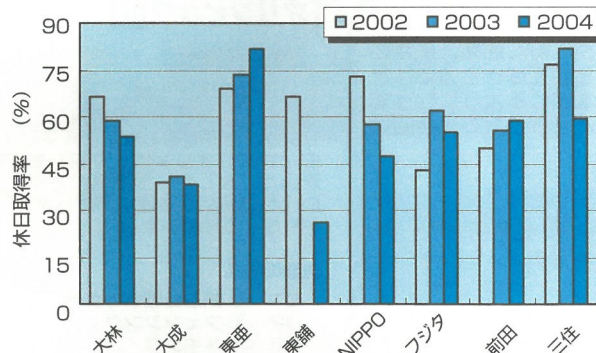


図9 過去3年間の単組別休日取得率（第2週）

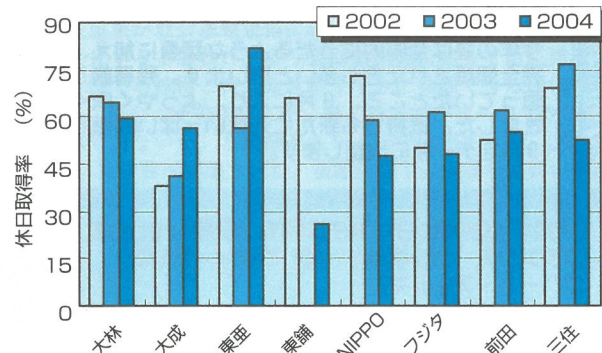


図10 過去3年間の単組別休日取得率（第4週）

得率が上昇していることが分かります（図7、図8）。また、過去3年の単組別休日取得率を見ると、第2土曜日で東亜道路労組と前田道路労組の2単組が、また第4土曜日では大成ロテック社組で休日取得率が上昇する結果となりました。逆に、大林道路職組とNIPPO労組で第2、第4土曜日ともに休日取得率が低下していることが分かります（図9、図10）。

事業所を閉所することの出来なかった理由として、『得意先の要請』が最も多く19%、『配置人員が少なく、業務量に追いつかないため』が17%、『休日作業指定の工事があるから』14%、『請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため』と『もともと工期に余裕がないため』がほぼ同数で、それぞれ12%でありました（図11）。

また、『休日取得や時短を進めるために、今後望まれる点は何ですか』の質問に対する答えとして、『適正な人員配置』と『提出書類の削減』がほぼ同数で最も多くそれぞれ21%ずつとなりました。次いで『法律などによる規制』20%、『業務内容の改善』16%、『協会の育成』12%、『職場の話し合い』10%でありました（図12）。

最後に、今回のアンケート調査を基に、企業訪問を行ない、各加盟単組企業の経営者の方々に、土曜閉所運動への協力要請を行なっていきます。

アンケートに御協力ありがとうございました。

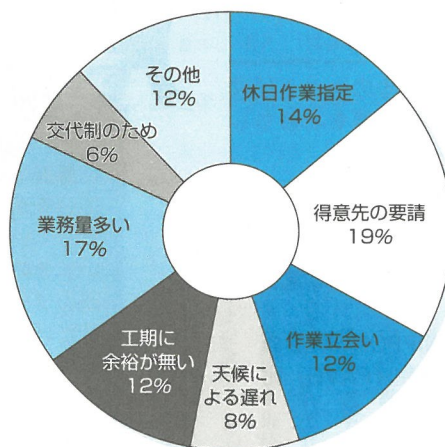


図11 事業所を閉所できなかった理由

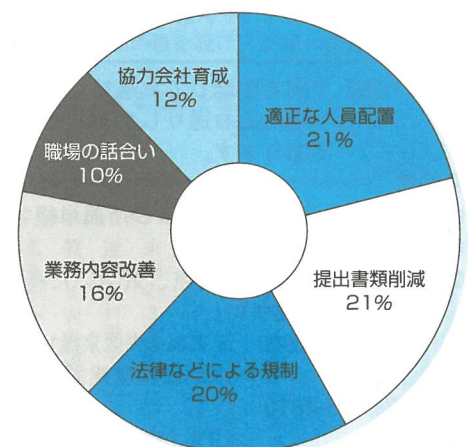


図12 休日取得・時短推進に望むもの



新年度役員紹介

7月26日開催の第19回定期大会で

下記の方々が新役員となりました。



議長
松 雅彦
(NIPPO労働組合)



副議長
栗田 明
(東亜道路労働組合)



副議長
黒沢 武典
(大林道路職員組合)



副議長
湯浅 慎司
(大成ロテック社員組合)



事務局長
西 聖二
(前田道路労働組合)



中央執行委員
北埜 忠広
(全大有労働組合)



中央執行委員
澄川 武
(三井住建道路労働組合)



中央執行委員
日暮 猛
(フジタ道路職員組合)



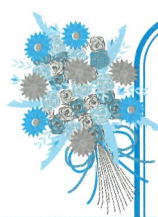
中央執行委員
野口 光博
(東京舗装工業社員労働組合)



会計監事
竹内 弘生
(大林道路職員組合)



会計監事
高橋 忠史
(大成ロテック社員組合)



物知りクイズ

今年の夏は全国的にうだるような猛暑に加え、オリンピックに熱く燃え、まさに完全燃焼された方も多いと思います。残暑厳しく、そろそろ燃え尽きるのではと、思っていたところ、9月に入り、ようやく吹く風も涼しさを感じるようになってきました。気持ちも新たに元気いっぱい頑張りましょう。ということで、今回は9月をテーマに出題します。

- Q1** 1、9月1日は映画の日。1988年に公開された映画「セブテンバー」の監督名は？
① フランシス・コッポラ ② ウディ・アレン ③ テリー・ギリアム
④ ロバート・アルトマン
- Q2** 1970年代ディスコブーム到来。その真っ只中「セブテンバー」を歌い、いまなお現役の黒人グループの略称は？
① EWF ② CSN ③ CCR ④ ELP
- Q3** 3、9月20日は敬老の日ですが、2年前までは9月15日でした。現在9月15日は、老人の日として記念日となっていますが、元々この日は何と呼ばれていた？
① 祖父母の日 ② うやまいの日 ③ としよりの日 ④ 孝行の日
- Q4** スポーツの秋。9月23日秋分の日はあるスポーツの日でもあります。今年のオリンピックでは善戦及ばずメダルを逃してしまったこのスポーツは何？
① テニス ② バレーボール ③ 卓球 ④ ホッケー

これからも物知りクイズをよろしく願いいたします。

物知りクイズ 「オリンピック編」

当選者発表

日本選手の大健闘に、最高の感動と不眠をもたらしたスポーツの祭典アテネオリンピックが幕を閉じました。PAVE（第62号）の「物知りオリンピック編」も当選者が決定いたしました。当選者の方々に金メダルに代わる粗品をお送りいたします。ご応募ありがとうございました。



前回の答え

- Q1 ③ 知恵と戦争の女神
Q2 ③ フェンシング
Q3 ② メキシコ
Q4 ② NIPPON

当選者

柚木 英克 (大成ロテック社員組合)
徳島 香織 (大成ロテック社員組合)
浜崎 義則 (東亜道路労働組合)
近藤 理恵 (東亜道路労働組合)
佐藤 亮子 (東亜道路労働組合)
笹倉 純子 (東亜道路労働組合)
小林 美恵 (東亜道路労働組合)
森野久美子 (東亜道路労働組合)
梅原 一人 (NIPPO労働組合)
佐々木仁未 (NIPPO労働組合)
松沢希和子 (NIPPO労働組合)
下岡 登 (NIPPO労働組合)
佐久間淳子 (NIPPO労働組合)
千葉 公子 (前田道路労働組合)

(敬称省略)

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募をお待ちしております。

- 回答
- 賞品送り先住所・氏名および所属単組名
- 締め切り 10/29 (金)
- 今月の紙面で良かった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
- 宛先 〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 NIPPO労働組合内
道路建設産業労働組合協議会『PAVE』宛

FAX 03-3535-4810

URL <http://www1.ocn.ne.jp/~cru>

※発表は次号 (1月発行予定)

編集後記

最近では、企業の合併は日常の出来事のように行われているが、まさかプロ野球のチームまでが合併と話題になっている。やはり、野球は日本の文化であり関心も高い。そのプロ野球界が縮小化されることが、合併する球団のファンでもないが、なにか寂しい気持ちになるのは私だけではないと思う。もう少し企業としての経営状況を理解してもらうために選手会との話し合いが少しでもあってよいのではないかと思います。これは、プロ野球の世界だけではないと思います・・・

三井住建道路労働組合 澄川 武